

授業科目名	経済経営特論（ミクロ経済学Ⅰ） ミクロ経済学Ⅰ	※選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	経済現象の相互依存関係の解明	担当者	渡辺 克博			
講義概要	<p>【概要】 経済現象の相互依存関係の解明</p> <p>【到達目標】 ミクロ経済学において基礎的な課題として、まず消費者均衡の理論を把握する。</p>					
履修条件	経済学Ⅰ、Ⅱを履修し、単位を取得した者					
教科書・参考書	<p>【教科書】 必要に応じて資料を提供</p> <p>【参考書】 「経済学入門塾」上級ミクロ編 石川秀樹著 中央経済社</p>					
授業回数	内容					
1	ミクロ経済学とは					
2	限界効用曲線について					
3	限界効用均等の法則について					
4	無差別曲線について					
5	"					
6	消費者均衡と所得の変化					
7	"					
8	家計の労働供給曲線					
9	"					
10	生産者均衡について					
11	"					
12	生産費の概念					
13	"					
14	供給曲線について					
15	"					
評価方法	出席状況と筆記試験					
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解した者には「A」を与える。またその理解の程度に応じて「B」または「C」とし、その理解が不十分であると思われる者には、その程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	<p>特になし</p> <p>※Eカリキュラム（経営法コース）の学生は選択必修科目</p>					